

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【公表番号】特表2011-508852(P2011-508852A)

【公表日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-011

【出願番号】特願2010-541591(P2010-541591)

【国際特許分類】

F 02B 77/13 (2006.01)

【F I】

F 02B 77/13 A

F 02B 77/13 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

図3にも示されるように、クリップ14は、指部38とレール36との間の曲げ半径において形成される複数のくぼみを有していてもよい。大体は利用されることが可能であるが、くぼみ43はそれぞれの指部38に形成されることが好ましい。くぼみ43は、クリップ14に加えられた強度および剛性により、アセンブリを容易にし、使用中にクリップ14に加えられた所望のクランプ力を保持することを提供する。